

●京都府交響プログラム活動報告書提出 4月8日

年明けの1月から報告書のまとめに取り掛かっていただきました。担当していただいた有田さんの勤務が3日に1回あるので集中することができませんでしたが、できる限り都合をつけて計算や成果物の整理に精を出していただきました。又そのお手伝いとして前年まで会計を担当していた森幾久子さんがお手伝いに駆けつけていただいて約3か月間近所のボランティアをしながら随分とあちこち走り回り事務処理を助けていただきました。特に今年は有田さんへの援助でしたから随分助けられました。検査院の●●さんとすっかり気心が知れる関係になっていただいたので提出した書類について丁寧に見ていただき、数か所の修正を指摘して、後日ついた訂正文書で正確に改めることにしていただきました。去年は満額承認をいただき、財政的に随分助けられました。今年（2021年度）も去年に引き続いて承認されるよう願っています

●朝市 10日の朝8時から団地の朝市を行いました。この時期どこでも端境期で多くの作物花の花が咲くころになっているので、商品になるものは寂しい時期になっています。当日は、知事選挙の投票日だったので賑やかでしたが、売り上げは成果が思うようにあがりませんでした。

●春の野草を食する会 52名の参加（大人32人 子ども20人）講師 湯川さん 近藤さん

この取り組みは親子花見乗船体験と並んで里山の会の春一番の人気の取り組みでした。特に厳しい冬の季節を乗り越えて芽吹き出す時にこそ野草を味わう最適期なのです。参加された皆さんは、ウグイスがさえずりさわやかな風に触れ、自然真ただ中でうれしくご参加いただきました。以前の開催場所は木津川河川敷でしたが、里山農園に教育棟ができて以来、少雨でも予定通り開催できるようになったので場所を移動しました。里山農園では河原とは違った野草が採取出来ました。又屋根ができて広い床があって丸山があって、少し足を延ばせば白土洞窟への探検ルートなど子どもたちに変化がある魅力ある広場です。以下は里山の会の植物の担当をしていただいている伊藤千恵子さんからの感想文を紹介します。

「4月10日 今年3年ぶりの開催になりました。開催日の2日前に、湯川さんを中心に、会員スタッフの野草の勉強会を3時間ほど農園で行いました。合計7名ほどでしたが、皆さん野草にとっても興味があり、農園に生えている野草の中で食べられるもの、食べられないもの、春の花などを観察、勉強しました。湯川さんも若い方に教えられてとても喜んでおられました。私も、常は農園に足を運ぶことがあまりなかったので、若い会員さんと交流でき楽しかったです。当日の会場設営の準備で、事務局スタッフの男性も4.5人来ていただいていた、竹椀や竹箸づくり、七輪を使うテーブルの用意などされていました。翌日にも皆さんで会場設営作業にはげんでいただきました。当日はスタッフ9時集合、10時開始でした。参加者は里山の会員さん大人19名、一般の方大人13名、合わせて大人32名、子供20名、総数52名でした。有田さんの司会でプログラム通り進行了しました。大村理事長のあいさつ、参加者全員の簡単な自己紹介のあと、湯川さん、近藤さん、白木さんを先頭に、農園の野草摘みにでかけました。スタッフは七輪の炭おこし、テーブルの油鍋の用意、それに胡麻和えや酢味噌和えなどの調理などに忙しく働きました。45分間ぐらいの草摘みの後、食材の仕分けをして、食事にとりかかりました。今はまだ、コロナの時期なので一家族1テーブルを基本にすることになりました。会員でない一般の親子連れが6組あったので、6テーブルを使用し、吉村さんの友人関係、少し高齢の女性3名と吉村さんで1テーブル、後2テーブルはスタッフ用にしました。合計9テーブル使いました。会員さんで若いお母さんたちは、スタッフとして色々な面、各テーブルの油の揚げカスとりや、ご飯の盛り付け、その他すべて、かいがいしくお

世話をさせていただいたので、ゆっくり食事してもらえなかったようで申し訳なかったと思います。来年から農園仲間の若い皆さんに準備から任せていきたいとお願いしていましたので、当日のお世話係は頑張ってくださいと有難いと思っています。今年は天ぷら鍋などの備品や準備の買い物はほとんど、こちらでしましたが、あと片付け、特に天ぷら鍋や粉ときボールなどの備品の保存、保管を快く引き受けていただきとても感謝しています。約 1 時間半、食事を楽しんでもらい、13 時から 1 時間ほどみんなであと片付けをし、14 時半解散となりました。」

コロナで中止が続きました。久しぶりの取り組みで、大半が新顔の参加者で新鮮さも倍増しました。多くの方々は入会すると返事をいただきましたが、入会届書が見当たりませんでした。楽しい会にみんなで作り上げて下さい。期待をしています。

●大村理事長 春の野草の会準備で右足に建築用のブロック足に落ちる 約 1 か月の負傷される。足先の骨に骨折などの異常はなく、非常に強い打撲で腫れ上がり歩行が困難になりました。それでも明朝の朝市の野菜採取と味わう会の 20L の飲料水運び上げるなど痛さを我慢して準備をしていただきました。



●2022 年度の総会を 4 月 29 日 京田辺市中央公民館で開催 社員の皆さんはこぞってご出席をいただきますようお願いいたします。開催時間は午後 1 時 30 からでございます またそれに先立って議案審議の理事会は 4 月 20 日の午前 10 時から開催いたします。理事各位はご都合をつけてご出席をお願いいたします。

●炭焼き窯開き 4 月 24 日（日）9 時 30 分から実行いたしますので関心をお持ちの方々のお手伝いをお願いいたします。昨年に引き続いて原木入れや火付け保温管理、空気遮断に大変な注意を払ってきました。木炭の出来具合が非常に気になります。

●新年度の活動を決定する総会や理事会が目前に迫ってきています。それぞれの方から活動についてご提案を求めてきましたが、具体的な案を提案ください。また新年度は事務所の移転などが予定されていて、少しはぎくしゃく致しますが、ご協力をいただきますようお願いいたします。

●フィランソロピー協会から集合写真用の横断幕が届きましたその節にはご使用をお願いいたします。